

学校法人内丸学園  
盛岡幼稚園

園報

第 277 号  
(12 月)  
2025

## やり抜く力(グリッド)の育ち

学校法人内丸学園

理事長 坂本 洋

年の瀬を迎えております。特に今年には市街地でのクマ出没が増加し連日の被害情報で獣害駆除が話題となった年です。

十月には当園の隣接する銀行本店駐車場に、朝の通勤時間帯に熊が出没し捕獲された事件もあり、初めて熊が当園に現れた想定で、園児の避難訓練を行った年でもありました。

さて、お預かりする次代を担う子ども達の育ちを振り返り、確認する時期です。昨年(2024)の九月号の園報で子ども達の「やり抜く力」の育ちについて紹介しました。その時の記述で、ペンシルバニア大学の心理学者、アンジェラ・ダックワース教授のグリッド (GRIT) 「やり抜く力」理論、「才能や IQ (知能指数)

や学歴ではなく、個人のやり抜く力こそ、社会の成功を収める最も重要な要素」と提唱する、やり抜く力の育ちの内容でした。

グリッド・GRIT は造語で、Grit (ガッツ) : 困難なことにも立ち向かう  
闘志。Resilience (レジリエンス) : 失敗しても粘り強くやり続ける回復力。Initiative (イニシアチブ) : 自らが目標を見据えて行動を起こす自発性。Tenacity (テナシテエイ) : 強い意志をもって最後までやり遂げる執念の四つの頭文字が、グリッド (GRIT) 「やり抜く力」と説明されており。

やり抜く力の根源には、主体的に向かう闘志、チャレンジして失敗はつきものですかから再度立ち向かう回復力、更には自らの目標をしっかりと

り見定める自発性、そして最後までやり遂げる粘り強い気持ちが、最も大事な要素とするものです。

当園での日常の子ども達のやり抜く力の育ちに向き合い感じることとは、上記の要素で回復力や自発性の向上が中々思うような成果に結びつかない事例も見られて、それを高めるための手立てを考えてみると自己効力感の醸成が欠かすことのできない大切な要素と気付きます。

失敗しても再度立ち向かう力や自らの目標を改めて見つめ直す自発性を高めるには、自分に対する自信、信頼感や有能感。自分ならうまく出来るそう、きっと出来るという気持ち。事実や実力がどうかは別にして、そう思い込むことができるかどうか。幼児期に身に着けられる自信みたいなものを含めた自己効力感の育ちの重要性を見直しております。

それを向上させるためには次の四つのが大切だといわれます。達成体験・代理体験・言語的励まし・情緒的高揚感。

やった・出来た! の達成体験。

お友達の成功体験を観察し自分も出来そうだと感じる体験。周りから励ましやほめられる言葉がけ。自分もやれば出来るぞ! の気分や体調を意識して整える気構え。

このことを含めて、やり抜く力の育ちがそれぞれの子ども達にどのように身につけているかを振り返り、次の保育計画に結び付けることしております。

私たち保育現場にいるものとして、子ども達のやり抜く力(グリッド)を意識的に教育目標の一つとして掲げ関わっている状況の反省点や課題をご報告しました。

皆様におかれましてもお気づきのことを是非お寄せいただき子ども達のより良い成長を見守っていただきたいと思っております。



### 12月18日 聖誕劇

**神様に守られながら…**  
Aクラス担任 古館 雪乃

春から様々な聖話に触れながら、神様からの愛や思いやりの心を感じ取り、育んできました。そして十一月末の役決めから、毎日少しずつ積み重ね迎えたクリスマス会聖誕劇。練習では言いなれない言葉のあるセリフに悩んだり、ステージで歌うことを恥ずかしがったりと戸惑う姿もありました。それでも自分そして友達の役も大切にしながら諦めずに続け、みんなで力を合わせて取り組んでいました。暗いホールで堂々と力を発揮する姿が今までの園生活の成長の証にさえ見えませんでした。自分や友達を思う優しい心や最後まで頑張る力が、子ども達のこれからを支えてくれますように…。

「みんなのクリスマス、おめでとう！」



#### ～子どもたちの感想～

- ・心臓ドキドキバクバクした！！
- ・間違えそうで心配だったけど、うまくいったよよかった～！
- ・みんなで歌ったのが楽しかった！
- ・「感動したよ」って言ってもらえてうれしかったな～。

### 10月28・29・30日作品展

子どもたちの日頃の制作活動や、子どもならではの面白い発想を見ていただく機会として作品展を開催しています。

**牛乳パックが大変身！**  
Bクラス担任 竹岡 真美

Bクラスの子ども達は制作遊びが好きで、普段から廃材コーナーをチェックし、いいものを見つけてきて作ることを楽しんでいきます。作品展でもその経験を活かしたものを展示したいと考え、『牛乳パックで作ろう』というテーマで取り組みました。それぞれ作りたいものをイメージし、牛乳パックの使い方も開いて絵を描いたり、周りに画用紙や毛糸をつけたり、たくさん組み合わせたりと様々。みんな同じものではなく、好きなものを作って展示できたのは個性が出て面白かったです。「〇〇君のかっこいい！」「〇〇ちゃんの私も作ってみたい！」と、遊びの中で真似して作る姿もあり、作って遊ぶ楽しさがまた広がりました。



#### ～お家の方から～

- ・どの作品も「その子らしさ」に溢れたとても素敵な作品で、楽しんで拝見しました。
- ・子ども達が興味や関心を持っていること、体験したことが作品につながっていて良かったと思います！

## 2学期の

## 行事から

### 10月29日～11月27日 保育参加

**親子で楽しむ保育参加**  
ふたばクラス担任 面来 千夏

保育部では、保育参観ではなく、子ども達の日常を、実際に体験することで、園での成長や友達との関わりをより身近に感じていただくことをねらいとし、保育参加を行いました。

保育参加では、普段の生活の流れをそのままご覧いただきました。保護者の方がそばにいて、いつも以上に張り切っている子、少し恥ずかしそうに甘える子など、子ども達は様々な表情を見せてくれました。家庭とはまた違う一面が見られたという声も多く、子ども達の成長を改めて感じていただけたのではないかと思います。

これからも保護者の皆様と共に、子ども達の健やかな育ちを見守り、支えていければとも思っております。



#### ～お家の方から～

- ・言葉でコミュニケーションがとれるようになっていたり個性もそれぞれさらに際立っていて、短い時間でしたが楽しませてもらいました。
- ・お友達のためにブロックをとってあげていて、そんな光景は初めて見ました！！

### 11月19日 トトロランド

毎年、Aクラスがお店屋さんごっこ(トトロランド)を計画し、自分たちで考え、相談しながら品物を準備しています。異年齢で交流する大切な機会となっています。

**笑顔いっぱい トトロランド**  
C2クラス担任 瀧山 茉保

Aクラスから招待状をもらってとても楽しみにしていた子ども達。招待状に『お財布とチケットを持ってきてね』と書いてあり、みんなで作りました。「大事なチケットだから」と枚数を数えて大事にする姿が可愛らしかったです。買う時のやり取りの練習もして、準備万端！当日を迎えました。前日にお店の雰囲気を見たこともあり、楽しみな気持ちも最高潮で「早く行くわー！」と大興奮でした。買い物に行くとき、少し緊張しながらも欲しいものを買に行き、お店屋さんとのやり取りも楽しめました。その後はBクラスのお店屋さんにも行って、たくさんさんの刺激を受けてお部屋で食べ物のお店を開き、「いらっしゃいませー！」と呼び込みをしながら喜んで遊んでいるところでした。

#### やり方を教えてもらって…挑戦しました！



#### ～Aクラス 準備の様子～



お客さんが来たらつけてあげよう！

鏡もあるといいね！

# もいおかようちえん 特別活動

幼稚園部で月に2回程度行われている外部講師による活動についてご紹介します!



## 「えいごであそぼう」

月に2回程度、レズリン先生と楽しく英語に触れる時間を設けています。レズリン先生のお手本に続いて自分の気持ちや天気、色の名前を英語で話したり、音楽に合わせて英語のうたを歌ったりと子どもたちにとって楽しい学びとなっています。年間を通して活動する中で先生とコミュニケーションをとることが上手になっていきます。

表情豊かなレズリン先生に「great!!」と褒めてもらうととても嬉しそうな子どもたちです。



## 「ダンス♪」

エアロビクスやピラティスの資格をもつ坂本洋子先生(ダンスアンドフィットネススクール Olive主催)に講師として来ていただき、音楽に合わせて楽しく体を動かしています。ダンスはもちろんのこと、各学年の発達に合わせた運動遊びを提供してくださっています。先生のはつらつとした姿に惹き込まれ、子どもたちから体を動かす楽しさを存分に味わっていることが伝わってきます。保育部や未就園児の子どもたちがダンスに触れる機会もあり、園全体で楽しさを共有しています。



## こどものつばやき ~日常のエピソード~

### トマトって…(2歳児)

秋が深まり、虫たちの姿が見えなくなってがっかりしていたNくん。

Nくん「ダンゴムシどこに行っちゃったんだろ…」

T「寒いから土の中のお家で暖まっているのかな？」

Nくん「ダンゴムシもジャンパーを着たらお外で遊べるのね!」

とってもかわいい発想だな♡と思いました。



給食の時間、トマトを見たOくんが一言。「トマトかぁ…。O、嫌いなんだよなあ」とすると、それを聞いていたTちゃんが

「トマトは赤いし、栄養があるからおいしいんだよ!」

Tちゃん言葉で急に真剣な表情になったOくん。トマトを見ながら…

「それなら食べてみる!」

一口で頬張ると、びっくりした表情に。

「な〜んだ、トマトおいしいじゃん。O、トマト食べれるよ!」

トマトを食べることができてニコニコのOくんと、そんなOくんを見て嬉しそうなTちゃん。

みんな笑顔になったひとときでした。

友達のかってすごいですね!

### ダンゴムシに会いたいな…(3歳児)



学校法人 内丸学園  
幼保連携型認定こども園  
盛岡幼稚園  
盛岡市中央通一六―四七  
TEL 六二一―三三〇一  
理事長 坂本洋